

好古家 武四郎

気になる箱の中身は――



令和7年(2025)

8.1 (金) ▶ 9.28 (日)

松浦武四郎肖像
(明治17年「1884」松阪市所蔵)



松浦武四郎記念館

〒515-2109 三重県松阪市小野江町383
TEL.0598-56-6847 松浦武四郎記念館



松浦武四郎記念館 企画展

好古家 武四郎

武四郎まつり
マスコットキャラクター たけちゃん

「古器縦横」と書かれた鍵付きの桐箱一。2段の引き出しに、古銭や鍍、刀の鍔、管玉と勾玉が付いた印鑑入れなどが収められています。かつての持ち主の名は、松浦武四郎と言います。

北海道の名付け親とも称される幕末維新期の探検家松浦武四郎(1818~1888)は、旅の合間に様々な古いものの蒐集に取り組み、晩年には「好古家」として名を馳せました。好古家とは、古物(勾玉や古銭、石器、土器、古書画など)の蒐集家や研究家を意味した明治時代ごろの言葉です。

武四郎の好古家としての知名度は高く、明治時代に大森貝塚を発見・発掘したことで有名な動物学者のエドワード・シルベスター・モース博士(1838~1925)が、明治15年(1882)に自ら武四郎の邸宅を訪れてコレクションを見せてもらい、なかでも勾玉類は「日本一の蒐集」品であると評しています。

今回の企画展では、そんな好古家武四郎のコレクションの数々を紹介します。

背景 紅葉鹿時絵象牙箱(明銭の永楽通宝入、松阪市所蔵)

碧玉製管玉及勾玉付鍍経筒形印章入
(江戸~明治時代、松阪市所蔵)

小学生 応援企画 夏休みは松浦武四郎記念館に行こう!

開催期間: 令和7年(2025)7月19日(土)~8月31日(日)

自由研究を応援します!

館内の写真撮り放題!

当日在席する学芸員に質問し放題!

※自由研究に必要なコピーはお子様おひとりにつき10枚まで無料。

※展示室のご見学は入館料が必要(ホールのみ利用は無料)。

参考図書のご用意あり

松浦武四郎誕生地を描こう!

作業スペースとして離れ座敷をご用意! (机・座布団・扇風機をご用意)

※18歳以下は松浦武四郎誕生地の入館が無料。

※駐車場・駐輪場・トイレあり。



謎解きクイズラリー

たけちゃんからの挑戦状!

※謎解きクイズラリーのみ全年齢対象。

記念館の展示室内でクイズを探して答えると、
正解者全員に記念品プレゼント!

ご利用案内

開館時間 午前9時00分から午後4時30分まで

休館日

毎週月曜日・9月24日(水) 公式HPのカレンダーにて
8月11日・9月15日(月・祝)は開館して翌8月12日・9月16日(火)は休館。

入館料

19歳以上...360円[230円]/6歳以上18歳以下...230円[120円]
就学前の子どもは無料、お得な年間パスポートあり。※【 】内は20名以上の団体料金。

交通案内

<電車・バスで>

近鉄

・【伊勢中川駅東口】からタクシーで約7分

・【三雲地域コミュニティバス「たけちゃんハートバス」(9人乗り)を運行、バス停【松浦武四郎記念館】下車。

JR・近鉄

・【津駅前(東口)】から三交バス「天白」行き、バス停【小野江】下車
国道23号 小野江町交差点を西へ徒歩約15分

<お車で>

(無料駐車場あり、大型バス駐車可)

・伊勢自動車道 【一志増野I.C】または【久居I.C】からそれぞれ車で約15分

・国道23号 【小野江町交差点】を西へ約1km



(武) 武四郎講座

毎月第2日曜日に好評開催中!

(参加費) 110円 (定員) 60名 (申込方法) 事前申込不要 当日先着順

※入館料をお支払いの方は無料。

武四郎がつくった好古図録

『撥雲余興』の世界

講師: 佐藤 圭祐
(当館 学芸員)

2025年8月10日(日) 午前10時~11時

※講座終了後に展示解説あり

日本とロシアの国境をどこにするか

武四郎の日露国境建白

講師: 山本 命
(当館 館長)

2025年9月14日(日) 午前10時~11時

担当学芸員
による
ギャラリー
トーク

日時: 2025年8月23日(土)・9月23日(火・祝)

いずれも午後2時~3時

場所: 企画展示室 ※予約不要、入館料のみで参加可。